

NIPPON防災資産



石港遺跡出土品展

展示説明会

特別展として開催している「石港遺跡出土品展」について、遺跡の特徴や展示している出土品について解説する説明会を開催しました。



日時：令和7年10月13日(月・祝)14:00～15:30

会場：信濃川大河津資料館2F多目的ホール

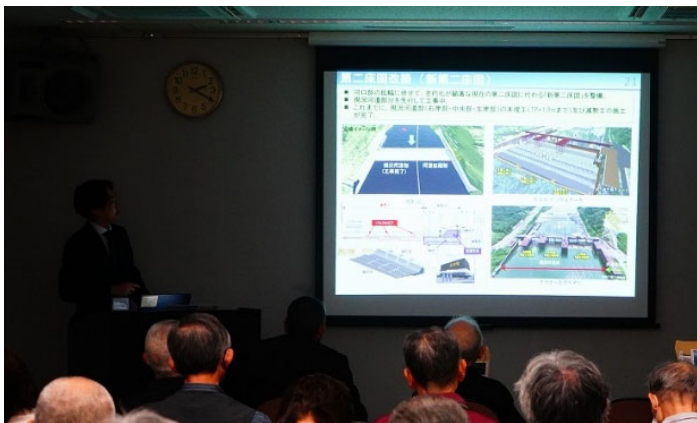
人数：39人

講師：信濃川河川事務所 計画課 小八田 涼

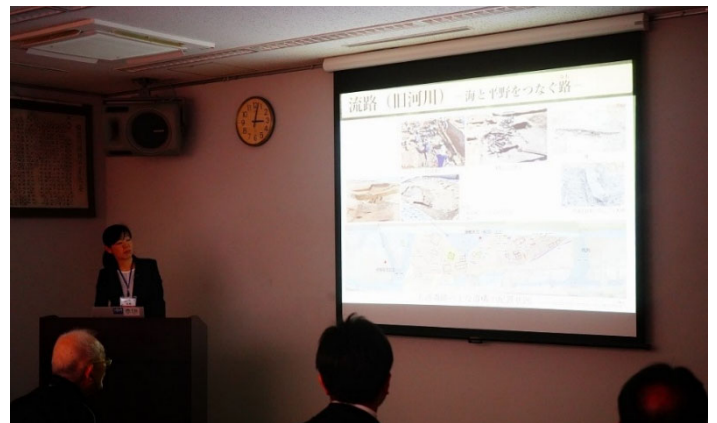
燕市教育委員会 社会教育課 松島 悦子



今年度で発掘調査が終了し、ようやく遺跡の全体像が見えてきたこともあり、多くの方々からご来場いただきました。



遺跡の説明会に先立ち、発掘調査のきっかけとなった大河津分水路改修事業「令和の大改修」について概要や建設経緯等を小八田より紹介しました。



後半は燕市教育委員会社会教育課松島氏より、石港遺跡の出土品から見てくる当時の生活様式や川との関わりについて紹介しました。



最後は燕市教育委員会社会教育課松原氏より、展示している遺物や資料について解説しました。講演と合わせて解説を聞くことで、より石港遺跡への理解を深めることができました。

来場者の声



- ・自分の住む場所の近くで発掘された出土品を拝見し、燕市の歴史について考えることができました。
- ・分水路の改修事業と石港遺跡についてそれぞれ詳しく解説いただき、理解が深まりました。